

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	まちの魅力を再発見するまちあるき「おかやるく」推進事業
事業主体 (連絡先)	岡谷商工会議所 (0266-23-2345)
事業区分	(1)地域協働の推進、(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,145,550円 (うち支援金: 916,000円)

事業内容

「おかやるく」は単なる観光スポットめぐりではなく、ガイドとなる地元住民が紹介したい、案内したいスポットやエリアを歩くまちあるきです。観光振興だけを目的とせず、ガイドする住民、また参加する住民が、岡谷のまちに対して愛着を持ってもらい、まちのことを自分ごととして考えるきっかけづくりを目的として開催しています。本事業では、おかやるくの特徴や魅力をより多くの方に知っていただくためのホームページ刷新とホームページに連動した内容のチラシ作成を行い、周知に取り組みました。また参加者の満足度向上のため、ガイド用のポータブル拡声器を導入しました。



【地域住民のガイドによるまちあるき】

【目標・ねらい】

- ①情報発信による地域住民のまちへの意識醸成
- ②参加者の満足度向上とコロナ禍における感染対策

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①地域住民のまちへの意識醸成

情報発信により知名度の向上に対する効果が得られました。地域住民がガイドとなり住民だからこそ知るまちの魅力を伝えることで、岡谷のまちへの愛着や興味を高めることにつながり、地域住民がまちのことを自分ごととして考えるきっかけづくりとなりました。

②参加者の満足度向上とコロナ禍における感染対策

参加いただいた方の満足度向上に向けて導入したポータブル拡声器については、ガイドの声がより届くように導入しましたが、結果としてコロナ禍における飛沫対策にも効果がありました。

※自己評価【B】

【理由】

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度開催時の周知にホームページ・チラシを活用できませんでした。今後も年2回開催するため、その際に作成したツールを活用して周知を図ります。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後更に参加者数を増やすためには案内役のガイドを増やす必要があります。これまではまちのことに積極的に活動されている方に直接声を掛けてガイドを依頼していましたが、おかやるくの特徴や魅力、目指している姿が伝わることでガイドをやりたいという地元住民が増えると考えています。情報が十分に伝わる→参加者が増える→まちへの愛着が高まる→ガイドが増える→コースが充実→参加者が増える→まちへの愛着が高まる→…といった好循環の流れの創出を目指します。尚、ガイドの募集や育成に向けては、定期的な説明会や勉強会を開催していきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある